

播磨圏域の形成について

- ・ 平成27年 播磨圏域連携中枢都市圏を形成

姫路市が連携中枢都市となり

7市8町と連携協約を締結

- ・ 播磨圏域連携中枢都市圏ビジョン

第1期ビジョン：平成27年度～令和元年度

第2期ビジョン：令和2年度～令和6年度

⇒ 現在は第2期ビジョンの3年目



成長戦略会議の位置づけ

播磨圏域が目指すべき将来像（播磨圏域連携中枢都市圏ビジョン）

圏域各市町が、産官学金労言とも協力して、圏域全体の経済を活性化し圏域の魅力を高めるとともに、住民が安心して暮らすことができる圏域づくりを進め、活力ある社会経済を維持するための拠点となることを目指している。

3つの役割

圏域全体の経済成長
のけん引

高次の都市機能の
集積・強化

圏域全体の生活関連
機能サービスの向上

播磨圏域成長戦略会議

播磨圏域の産官学金労言の代表者により目指すべき将来像の実現にむけた意見交換等を行う

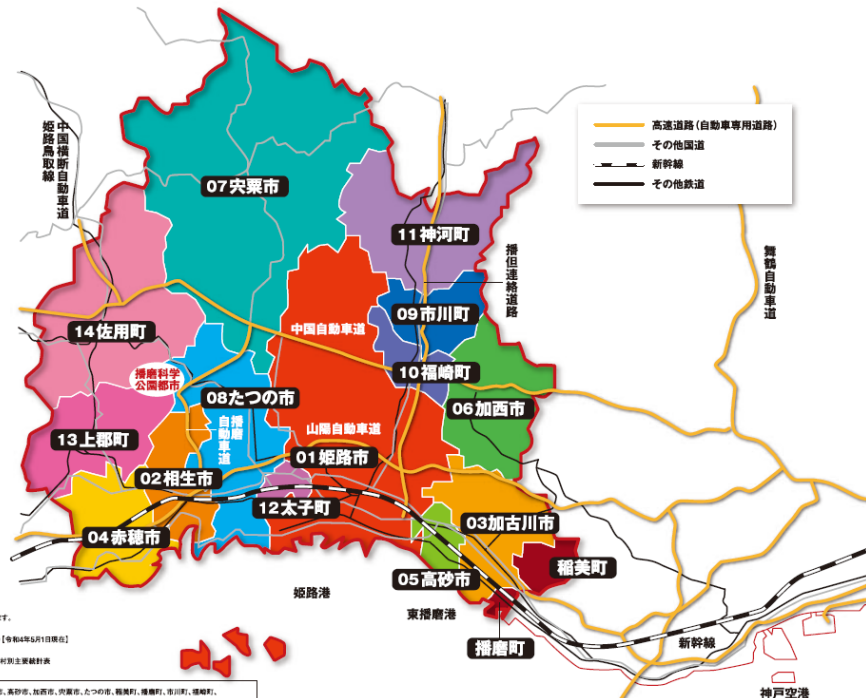
播磨圏域連携中枢都市圏の主な事業内容について

圏域全体の経済成長のけん引

企業誘致の推進 (連携事業No.10)

▶企業投資動向アンケート調査の実施、広域連携パンフレットの作成

播磨力の調和 harmony●hyogo●harima 圏域産業の特徴・強み



各自治体の基本情報については、下記出典元を参照しています。
 ・人口・世帯数・世帯数
 ・産業別人口(兵庫県企業庁長官の統計)【令和4年6月1日現在】
 ・労働力人口
 ・令和4年度財政計画(播磨圏域) 播磨圏域・市町村別主要統計表
 ※播磨圏域8市(姫路市、相生市、加古川市、赤穂市、高砂市、加西市、市川町、福崎町、神河町、太子町、上郡町、佐用町)は、播磨圏域連携中枢都市圏を形成し、連携して地域経済の成長等に努め取り組んでいます。
 全県統計については、播磨圏域を単独市町村が連携して取り組んでいます。

01 姫路市

播磨圏域全体の経済成長をけん引する連携中枢都市
アイデアと工夫で立地を支援します

【01-1】関西圏から中西国へ
【01-2】交通機能
【01-3】労働力
【01-4】ものづくり企業が活躍

Harmony VOICE 企業の立地を全力でサポート

ワンストップで支援します!
企業立地制度も充実!

02 相生市

住めばシワセ広がる子育て応援都市

市内で働く人も、市外で働く人も、子育て世帯を全力応援

利便性の高い交通アクセス

あつまれ新婚さん新生活応援会
王姑・小・中学校の給食費無料
「あいたい暮らしお話し住宅」

Harmony VOICE 子育て応援都市の取組

圏域全体の経済成長のけん引

「播磨地域ブランド」の確立 (連携事業 No.11)

- ▶ 圏域内での醸造イベント・商談会の開催
- ▶ 地域醸造ガイドブック作成



イオン姫路大津店 ポップアップイベント



播磨の地場産品コーナー

圏域全体の経済成長のけん引

広域観光の推進 (連携事業No.15)

▶ 広域観光パンフレットの作成、観光キャンペーン等の実施



広域観光パンフレット



SNSを活用した宿泊キャンペーン

圏域全体の経済成長のけん引

播磨圏域の情報発信 (連携事業No.3)

▶サンテレビ「はりまサタデー 9」の放映、「はりま読本」の制作・配布等



⇒ デジタル版に順次移行予定

過去のサタデー 9 の映像等から 8 市 8 町のダイジェストムービーを制作しました。

高次の都市機能の集積・強化

姫路駅周辺整備事業の推進（連携事業No.22）

▶ 姫路市文化コンベンションセンター（アクリエひめじ）の整備



～ 令和3年9月開館 ～

主な施設

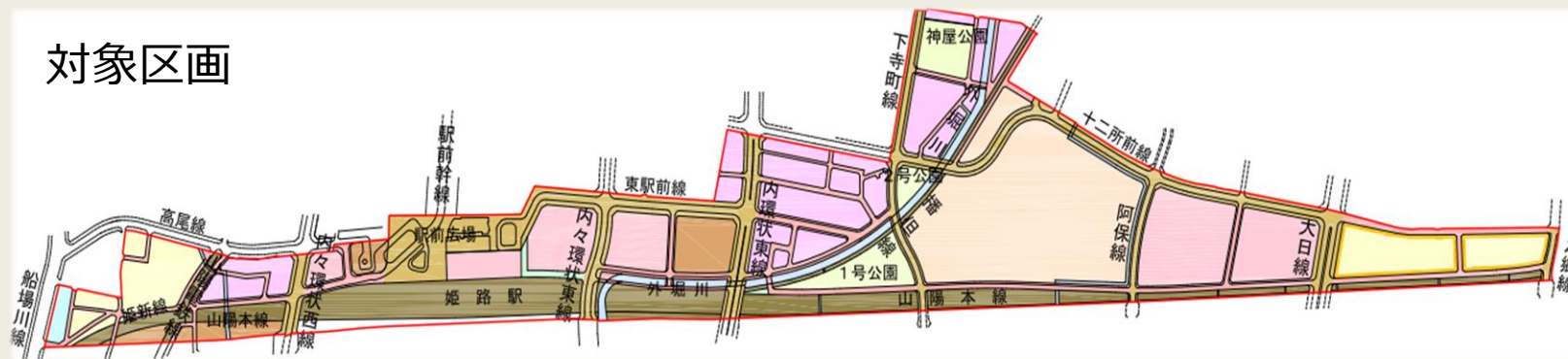
- ・ 大ホール
2,010席
- ・ 中ホール
693席
- ・ 小ホール
164席
- ・ 展示場
合計約4,000㎡
- ・ 会議室
大中小10室



大ホール舞台の設備調整の様子

▶ 姫路駅周辺土地区画整理事業

対象区画



兵庫県立はりま姫路総合医療センター

高次の都市機能の集積・強化

都市交通システムの整備促進 (連携事業No.23)

▶ 手柄山JR新駅の整備



	内容	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)
①	準備工 (周辺道路)					
②	駅舎・ホーム 自由通路					
③	駅前広場整備					
④	周辺道路					

R8春 新駅開業

圏域全体の生活関連機能サービスの向上

図書館の相互利用促進 (連携事業No.34)

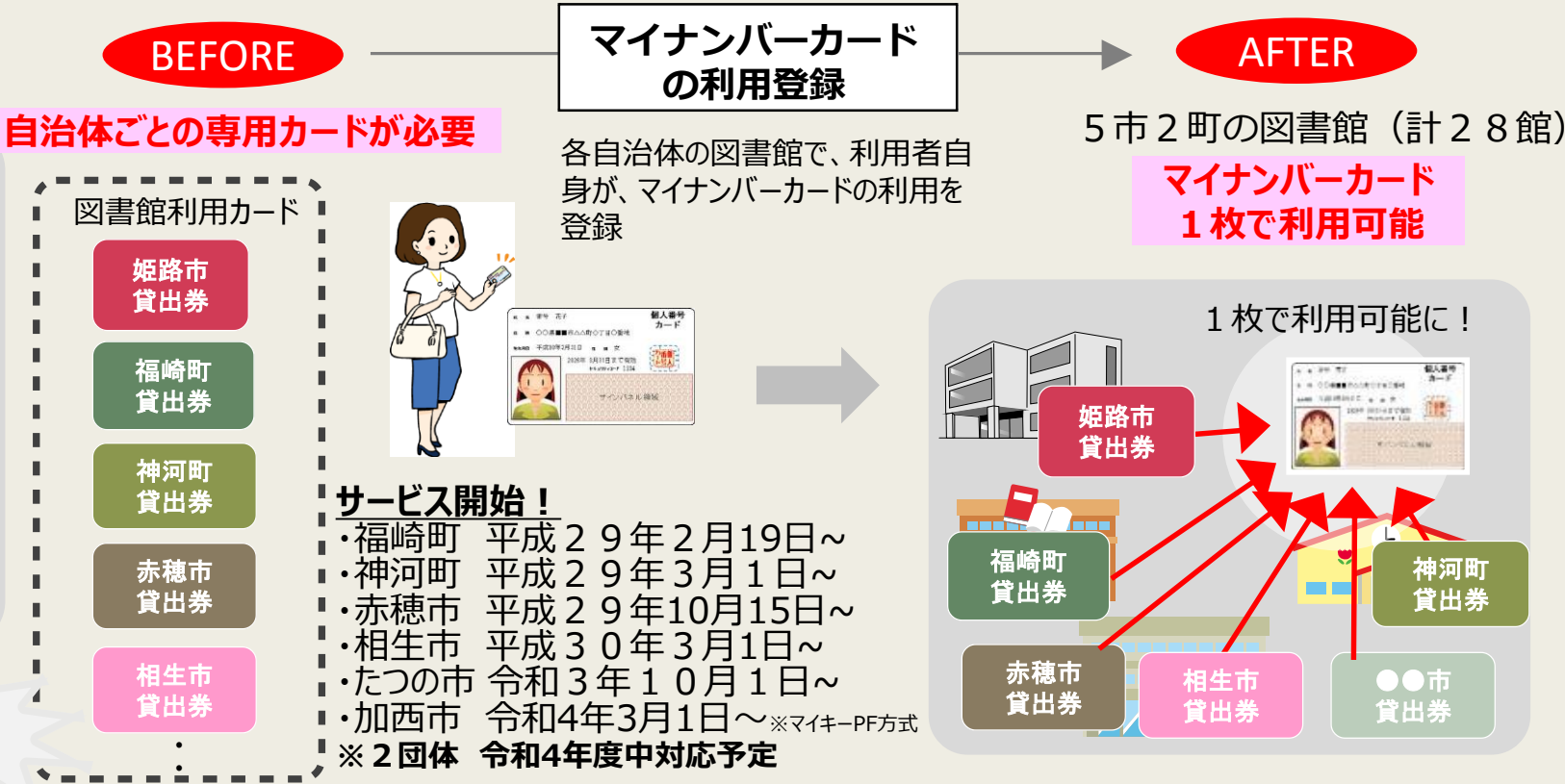
▶ 図書相互貸出サービス、マイナンバーカードを用いた貸出



マイナンバーカードの複数の自治体サービスでの共通利用開始
【全国初】

ポイント

- 播磨圏域内の住民の利便性向上
- 圏域内のマイナンバーカード普及促進
- 今後の広域連携施策へのマイナンバーカードの活用



圏域全体の生活関連機能サービスの向上

若年者等の就業支援 (連携事業No.38)

▶ 合同就職説明会の共同実施、魅力発見ツアーの実施等

**「あっと！」驚く企業を発見
Himeji大冒険!**

2022年
日程 **7月23日 土**

WEB

入場 無料 私服 参加
入退場 自由 スタンプ ラリー
Amazonギフト券 プレゼント

1F

あっと！姫路
就活セミナー
A 兵庫産業 B テック兵庫 C 兵庫工業 D 兵庫電機 E 兵庫企画 F 兵庫ストア

時間 12:50-15:50
会場 あっと！姫路 パーチャル会場
対象 2024年以降卒業予定の
大学院生・大学生・短大生・専門学校生・高等専門学校生



あっと！姫路 合同説明会の様子



魅力発見ツアーの様子

コロナ禍に対応したオンラインによる播磨地域の企業と学生のマッチングを実施



あっと！姫路 1 Day合同シゴト体験

圏域全体の生活関連機能サービスの向上

救急搬送支援システムの広域化（連携事業No.42）

▶ 「HEARTS」システム構築、令和3年10月本格運用開始

救急隊と病院が傷病者の受入れ可能状況をリアルタイムで共有し、救急搬送時間の短縮を図る。



救急搬送システム操作の様子



指令センターでも確認可能

中・西播磨地域の消防本部（姫路市消防本局、西はりま消防本部、赤穂市消防本部管内）で運用中

圏域全体の生活関連機能サービスの向上

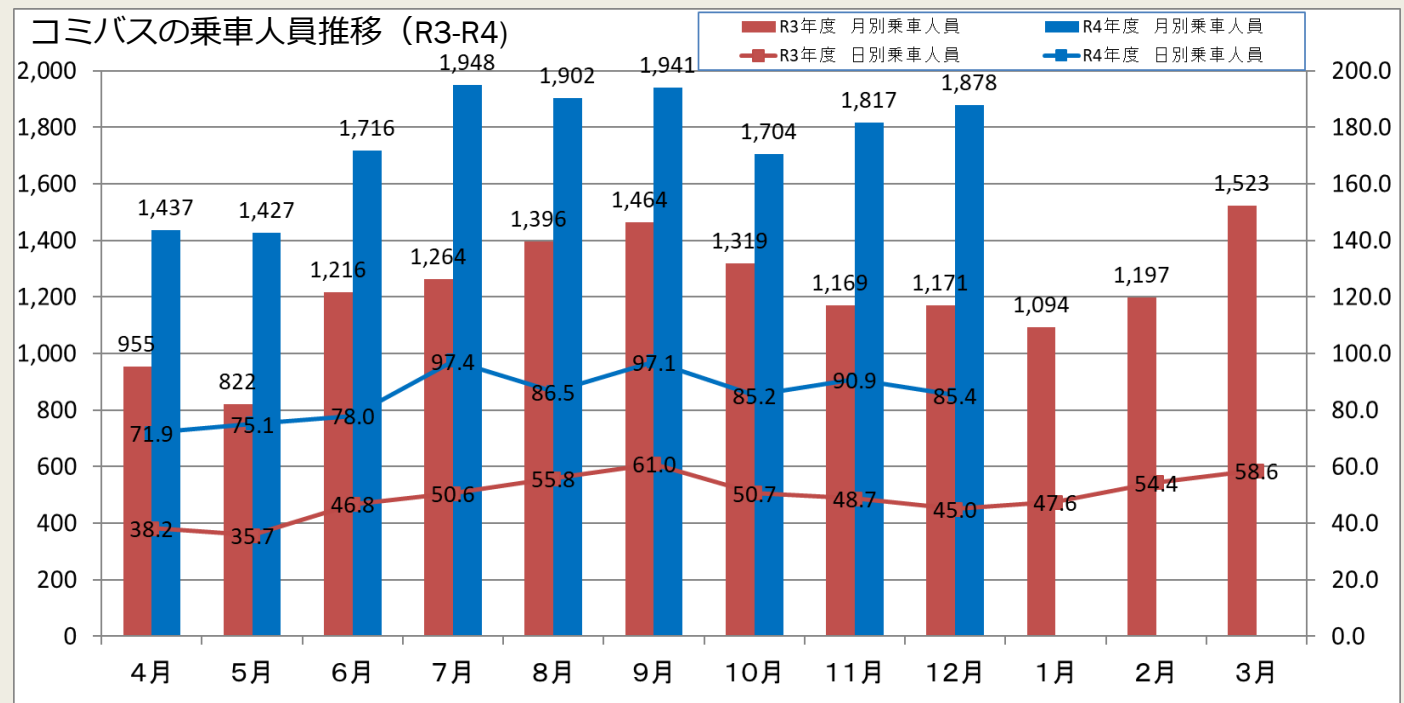
広域連携バス路線網等の維持・形成（連携事業No.44）

福崎町・姫路市連携コミバス

令和3年 4月 本格運行開始

【料金】 1回 200円（小学生及び福祉対象者 100円）

⇒令和4年度の乗車人員が令和3年度の実績を上回り利用者は増加傾向



公共交通空白・不便地域での移動困難者に対する課題解決に向け、社会実験やアンケート調査を経て、連携コミュニティバスを運行している。

